



## 学校評価とICT



校長 傳田 学

大寒から立春へと移るこの時期、寒い日が続いています。再び生活や学習に制限がかかる中、子どもたちは毎日元気に学校に来てくれています。ご家庭の皆様のご協力のおかげです。引き続き、ご自身の健康にも留意しつつ、子どもの健康や体力の保持増進をお願いします。

さて本校では、12月から2月にかけて**学校評価**を行っています。学校評価は、当該年度の教育活動についてのアンケートを子ども、保護者の皆様、学校評議員の皆様と教職員に対して実施し、集計結果を検討することで、次年度の改善へとつなげるためのものです。アンケートにご回答頂きました皆様、ありがとうございました。結果につきましては、今後、学校HP等でお知らせします。

子どもへのアンケート結果は、学年によってばらつきが見られることが多いのですが、全学年において肯定的な回答が90%前後となっている質問項目は、以下のとおりです。

- |       |                     |                       |
|-------|---------------------|-----------------------|
| 【学習面】 | 授業はよく分かる            | ICT機器を使った学習をすることが好き   |
| 【生活面】 | なかよしの友だちがいる         | いじめや仲間はずれをせず仲良く生活している |
| 【その他】 | 運動会などの行事に進んで取り組んでいる | 給食は残さず食べている           |

これらが本校の子どもたちが当たり前と考えている、いわゆる共通認識であると言えます。校長のひいき目で見えてしまいますが、本校の子どもは素直で優しく、知的好奇心が高く、当番や係活動に自分から取り組む子たちです。いじめや不登校など、どの学校も抱えている教育課題は本校にもありますが、教育基本法にある「学校生活を営む上で必要な規律を重んずる」「自ら進んで学習に取り組む意欲を高める」という学校としての役割は果たせているように思います。他の質問項目に関する内容を含め、教育の質の向上を目指し、これからも教職員一同、努力していきます。

この学校評価を来年度につなげるべく考えを進めると、喫緊の課題となるのがICTの活用です。子どもたちのICT機器を使った学習への高い意欲は上記のとおりですが、学校のICT環境は、**GIGAスクール構想**により、来年度から大きく変わります。GIGAスクール構想とは、児童ひとりに1台の端末とネットワーク環境を整備し、創造性を育む教育を全国の学校で持続的に実現させようとする考えです。コロナ禍で急速に前倒しとなった構想実現により、ひとり1台のタブレット端末を常時活用した学習活動のための様々な準備をしていくこととなります。

では、子どもひとりにつき1台の端末（具体的にはキーボード付きのタブレットです）により、どのような学習活動ができるようになるのでしょうか。例を挙げます。

- ・ デジタル教科書や補助となる動画、デジタルの資料や図鑑を活用しながらの学習
- ・ 子ども同士やグループ間での意見や考えの共有や、学級全体の討論での活用
- ・ デジタルのドリル教材による習熟や、宿題や自主学習での活用
- ・ 身近な自然や現象の画像撮影や、インターネットで学習に必要な情報を収集
- ・ プレゼンテーションソフトを利用した相互発信



特に、ネットワーク環境が整備されることにより、今までは学級全員で同時につなぐことが難しかったインターネットの情報を全員が同時に得て学習を進めたり、離れた場所で話し合いができたりするようになります。このタブレットを活用した教育活動は、年々増加傾向にある不登校問題の解消への、別方向からのアプローチにもなっていくはずで、少し前には夢物語だったような世界が、今、もう目の前まで来ています。

本校では、この流れを最大限に生かし、子どもの学習活動を充実させるとともに、「**情報活用能力（実践力・理解・社会参画の態度）**」を高め、これからの情報社会を生きる力を育てていきます。SNSルールやモラルの面を含め、ご家庭のご協力をいただけますよう、お願いします。

令和3年 2月行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	月	5時間授業 全校朝会	15	月	全校朝会 クラブ活動
2	火		16	火	B時程
3	水	B時程	17	水	B時程
4	木		18	木	音楽朝会 6年うめリンピック開催
5	金	新1年生保護者説明会(1~3年午前授業)	19	金	B時程 4年大使館交流
6	土	土曜授業(公開なし)	20	土	
7	日		21	日	
8	月	全校朝会 委員会活動	22	月	全校朝会 クラブ活動
9	火	うめのキッズフェスティバルCM集会	23	火	天皇誕生日
10	水	B時程うめのキッズフェスティバル学校評議員会	24	水	B時程
11	木	建国記念の日	25	木	児童集会
12	金	幼小合同避難訓練	26	金	6年日光代替活動(箱根日帰り)
13	土		27	土	
14	日		28	日	

「6年生 租税教室」

6年学年主任 坂本 陽子

1月22日(木)、各クラスで租税教室が行われました。税理士の方が来られ、租税の仕組みや重要性について、教えてくださいました。「税金が無いと社会はどうなるのだろう」という質問に、税金が無いといろいろな場所で高額を支払うことになり、私たちの生活が税金を無視して考えることはできなくなっていることを理解しました。また、「収入の違う3人が税金を支払う場合、支払額はどんな場合が考えられるか」の理由を考え発表し合いました。消費税のような誰しも平等に支払う考え方や収入が高い人が多く支払う累進課税の考えなどが子供たちから出ました。アタッチケースに入った一億円相当の重さも体験し、税金に対して関心を高め、楽しく学習することができました。

「うめのキッズフェスティバル」

特別活動主任 清永 亜矢子

子供達が毎年楽しみにしている、「うめのキッズフェスティバル」。今回は、コロナバージョンで行います。クラスごとに行うコーナーの内容は、お客さんが手を触れないでできるものにする、コーナーの滞在時間を5分程度にすること、お客さんの人数は10人まで、という約束があります。その条件を満たし、なおかつ、お客さんも自分たちも楽しめる工夫を各クラスの学級会で話し合っています。子供達からは様々なアイデアが出ています。どんなコーナーになったか、是非お子さんに聞いてみてください。また、代表委員会のメンバーは、オープニングやエンディング、パスポート作り、CM集会、お店の案内図作り、看板やお便りの準備と、連日頑張っています。コロナ禍でも、うめのキッズのみんなが笑顔になれる「うめフェス」を実現していきたいです。

「クラブ活動」

クラブ活動担当 天野 真希

クラブ活動では、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図りながら、協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てることをねらいとしています。4年生以上の同好の児童が、各クラブを組織し、その中で、異年齢集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行っています。梅木小学校には、今年度11のクラブが設置されています。スポーツ、手芸、絵画・工作、科学、文芸、音楽、ダンス、調べ物、パソコン、昔遊びなど多様な活動を行っています。1月18日(月)には、来年度に向けて、3年生がクラブ見学を行いました。自主的にクラブを運営する上級生の姿を見て、来年度のクラブ活動に、大きな期待を寄せていました。